



筑波大学附属病院けやき棟開院1周年記念企画展 「けやきから生まれるいのちⅡ——病院のアートの芽」展

2013・平成25年12月9日(月)～2014・平成26年5月30日(金)

会場 筑波大学附属病院けやき棟1階 けやきプラザ ほか

時間 9:00～17:00

休場日 土・日、祝日、2013年12月30日(月)～2014年1月3日(金)

筑波大学附属病院の新棟「けやき棟」の開院1周年を記念し、筑波大学芸術と附属病院にて約9年にわたり取り組まれてきた病院アートを紹介します。本学では2012年12月、けやき棟の開院にともない、芸術と医学の協働として1階の待ち合いスペースや小児病棟、渡り廊下などに壁画やモビール、映像作品といったさまざまなアートを展開してきました。これらの作品を公開するほか、2005年より始まった芸術の学生によるプロジェクト「アスパラガス」「パブリカ」をはじめとする病院アートの活動アーカイブやプロセスを展示します。また会期中はワークショップやシンポジウムなどのイベントも開催します。

アート、デザインなどあらゆるジャンルの芸術の教員と学生、そして医療の現場から「病院」と「アート」を考えていきます。

参加グループ

筑波大学芸術支援研究室／洋画研究室／書研究室／総合造形研究室／情報デザイン研究室／プロダクトデザイン研究室／環境デザイン研究室／建築デザイン研究室、ADPアスパラガス・パブリカ、筑波実験植物園×ADP teamぶらんだ ほか

主催 病院のアートを育てる会議、筑波大学芸術系、筑波大学附属病院
後援 筑波大学芸術系社会貢献推進室、筑波メディカルセンター
助成 文化庁平成25年度大学を活用した文化芸術支援推進事業

イベント

シンポジウム「病院のアートを育てるために」

2005年に筑波大学附属病院でプロジェクトを始めた蓮見孝氏による基調講演のほか、附属病院の院長、筑波メディカルセンターの院長などが医療現場からアートを捉えます。病院とアート、それぞれの現場の声を聞くことのできる貴重な機会です。

日時: 2014年1月29日(水) 10:00～

場所: 筑波大学附属病院けやき棟1階 けやきプラザ

パネリスト

五十嵐徹也(筑波大学附属病院長)

軸屋智昭(筑波メディカルセンター病院長)

蓮見孝(札幌市立大学 学長、筑波大学名誉教授)

山口悦子(大阪市立大学医学部附属病院医療安全管理部) ほか

*50音順

アクセス

つくばエクスプレス線「つくば駅」下車、つくばセンターバスターミナルよりバスで約10分

●6番のりばから「筑波大学循環(右回り)」または「筑波大学中央」または「筑波大学病院」行き乗車、「筑波大学病院入口」下車

●5番のりばから「右下駅」行き乗車、「筑波大学病院」下車

お問合せ

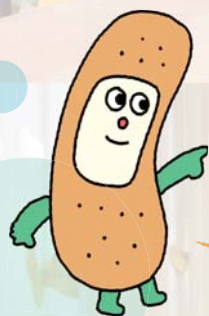
筑波大学芸術系 齊藤泰嘉研究室

TEL: 029-853-2856 / E-mail: ida.madoka.gt@un.tsukuba.ac.jp

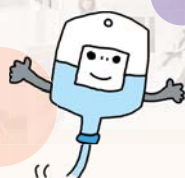
〒305-8574 茨城県つくば市天王台1-1-1



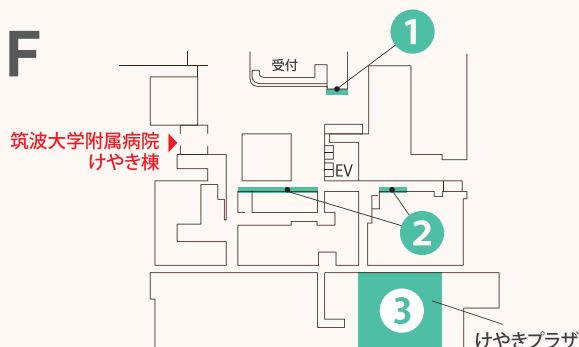
企画・広報・デザイン: 齊藤泰嘉、貝島桃代、木村浩、岩田祐佳梨、金恩妃、小中大地、佐藤恵美



展示場所のご案内です。
ぜひご観覧下さい！

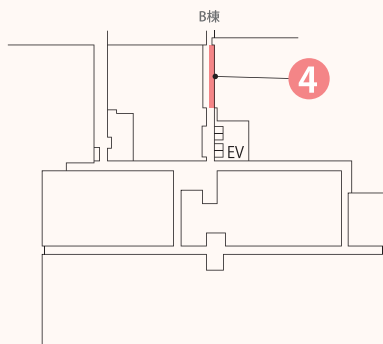


1F



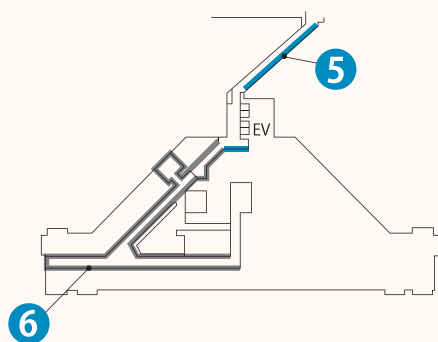
- 1 筑波大学の教員と学生による映像作品
「筑波大学メッセージソング Imagine the future
～未来を想え」ほか
- 2 筑波実験植物園×ADPの写真展
写真コンテスト優秀作品展
- 3 筑波大学芸術系による病院のアート活動記録展

2F



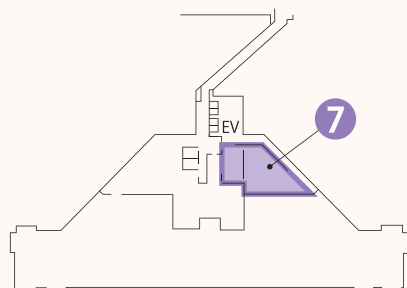
- 4 筑波大生による書の作品展
書のプロムナードI

6F



- 5 筑波大生による油彩画の作品展
「裏磐梯五色沼」風景
- 6 小児総合医療センターの立体作品 非公開
「つくばの森」/「けやきイレブン」/
「モバイル」作品

12F



- 7 筑波大生による写真作品展
「つくばはたらくひと」
2014年1月公開